

大谷吉継が直江兼続に宛てた

手紙を当館初公開

## 新収蔵品展示

岐阜関ヶ原古戦場記念館2階展示室

# 大谷吉継 黒印状

2025年 3月18日〔火〕～5月11日〔日〕

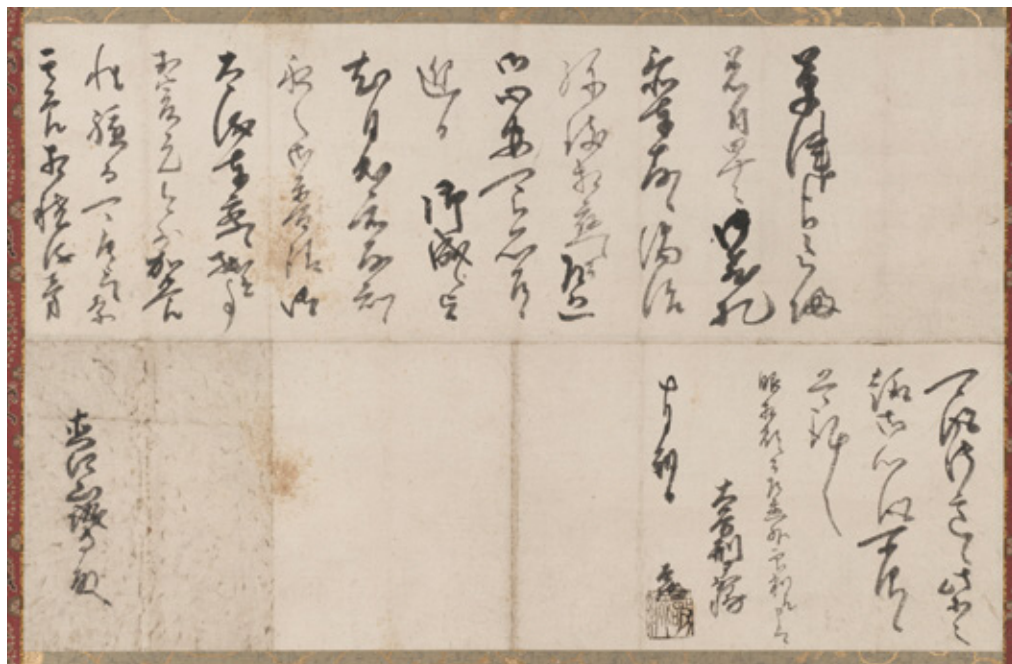
○開館時間 9時30分～17時（入館は16時30分まで） ○休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日） 4月28日〔月〕は開館  
○入館料 一般 500円（400円） 大学生・高校生 300円（240円） 中学生以下 無料 ※（ ）内は20名以上の団体料金



岐阜関ヶ原古戦場記念館  
SEKIGAHARA MEMORIAL

The Black Seal Documents of Otani Yoshitsugu

# 大谷吉継 黒印状



大谷吉継黒印状(当館蔵) 本紙法量 縦31.5cm×横49.6cm

岐阜関ヶ原古戦場記念館は、関ヶ原合戦にかかわる資料を収集・

保管し、次の世代へ伝えることを目的の一つとしています。このたび

当館で新たに大谷吉継の手紙を収蔵しましたので公開いたします。

大谷吉継(一五六五〜一六〇〇)は、石田三成との友情から不利を覚悟のうえで病を押して西軍に参

戦し、関ヶ原に散った情に厚い武将として知られています。

この手紙は、大谷吉継が草津温泉(群馬県草津町)での湯治中に上杉景勝の家臣の直江兼続に出したものです。この手紙は、文禄三(一五九四)年のものと比定され、吉継と兼続との交流や吉継の目が悪くなっていたことなど興味深い内容が記されています。この機会にぜひ実物をご覧ください。

また大谷吉継にまつわる浮世絵などを展示するとともに、関連講演会を開催します。



落合芳幾「太平記英勇伝」大谷刑部少輔吉隆(個人蔵)  
(慶応3(1867)年)



2025年  
3月18日[火]〜5月11日[日]  
岐阜関ヶ原古戦場記念館2階展示室

## 関連講演会

4/20(日) 13:30~15:00(開場13:00)

演題: 新収蔵「大谷吉継黒印状」から読み取る吉継の人となり

講師: 石畑 匡基(大手前大学 講師)



4/27(日) 13:30~15:00(開場13:00)

演題: 大谷吉継の五輪塔とその周辺

講師: 狭川 真一(大阪大谷大学 教授)



会場: 岐阜関ヶ原古戦場記念館 3階セミナールーム

定員: 各回100名(事前申込み・先着順)

参加費: 無料 ※別途入館料が必要です

申込方法: 3月上旬に記念館HPでご案内します



岐阜関ヶ原古戦場記念館  
SEKIGAHARA MEMORIAL

〒503-1501 岐阜県不破郡関ヶ原町関ヶ原894-55  
TEL.0584-47-6070 FAX.0584-43-0420  
<https://sekigahara.pref.gifu.lg.jp>

